

令和2年度 国民健康保険税率について（試算）

令和2年度納付金額 本算定（確定係数）

・町から北海道へ支払う金額 831,892,795 円 ①

法定繰入

・保険基盤安定繰入金 保険税軽減分 60,722,000 円

保険者支援分 41,140,000 円

保険者努力支援分（令和2年1月28日道通知） 12,893,000 円

計 114,755,000 円 ②

① - ② 必要収納額 717,137,795 円

（道試算必要収納額 714,413,771 円）

【令和2年度標準保険税率】 国保世帯数：2,481 被保険者数：5,048人 4/1 現在

	所得割額	均等割額（1人）	平等割額（世帯）	課税限度額
医療分	7.61%	28,415 円	19,329 円	63 万円
支援分	2.57%	9,871 円	6,715 円	19 万円
介護分	1.84%	9,654 円	4,871 円	17 万円

※医療分課税限度額は現行 61 万円から **63** 万円に、介護分は 16 万円から **17** 万円に
改定予定

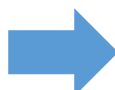
調定見込額 736,631,000 円

収納率（98.2%）による収納見込額 723,371,642 円

■現行税率と改正後税率の比較

【現行税率】

医療分		
区分	税率等	課税限度額
所得割	7.83%	61 万円
均等割	29,540 円	
平等割	20,265 円	



【税率改正後】

医療分		
区分	税率等	課税限度額
所得割	<u>7.61%</u>	<u>63 万円</u>
均等割	<u>28,415 円</u>	
平等割	<u>19,329 円</u>	

後期高齢者支援金分		
区分	税率等	課税限度額
所得割	2.40%	19 万円
均等割	9,265 円	
平等割	6,356 円	



後期高齢者支援金分		
区分	税率等	課税限度額
所得割	<u>2.57%</u>	19 万円
均等割	<u>9,871 円</u>	
平等割	<u>6,715 円</u>	

介護納付金分		
区分	税率等	課税限度額
所得割	1.74%	16 万円
均等割	9,060 円	
平等割	4,672 円	

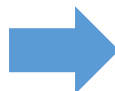


介護納付金分		
区分	税率等	課税限度額
所得割	<u>1.84%</u>	17 万円
均等割	<u>9,654 円</u>	
平等割	<u>4,871 円</u>	

■軽減判定所得に乗じる額における改正内容

【現行】

区分	軽減判定所得に乗じる額
5割軽減	基準額 33 万円 + 加算額 28 万円 × 被保険者数
2割軽減	基準額 33 万円 + 加算額 51 万円 × 被保険者数



【改正後】

区分	軽減判定所得に乗じる額
5割軽減	基準額 33 万円 + 加算額 <u>28.5 万円</u> × 被保険者数
2割軽減	基準額 33 万円 + 加算額 <u>52 万円</u> × 被保険者数

モデル世帯における令和元年度・令和2年度 年税額の比較

モデル世帯保険税例	令和元年度 標準保険税率	令和2年度 標準保険税率
例1：夫婦2人40代 子ども2人 課税所得600万 軽減なし世帯	922,700	914,000
	R元年度年税額との差	▲ 8,700
例2：夫婦2人40代 子ども2人 課税所得500万 軽減なし世帯	803,000	804,100
	R元年度年税額との差	1,100
例3：夫婦2人40代 子ども2人 課税所得400万 軽減なし世帯	683,300	683,900
	R元年度年税額との差	600
例4：夫婦2人40代 子ども2人 課税所得300万 軽減なし世帯	563,600	563,700
	R元年度年税額との差	100
例5：夫婦2人40代 子ども2人 課税所得250万 軽減なし世帯	503,700	503,700
	R元年度年税額との差	0
例6：夫婦2人40代 子ども2人 課税所得150万 2割軽減世帯	343,100	342,900
	R元年度年税額との差	▲ 200
例7：夫婦2人70歳 課税所得50万 5割軽減世帯	103,200	102,100
	R元年度年税額との差	▲ 1,100
例8：単身70歳 所得なし 7割軽減世帯	19,500	19,200
	R元年度年税額との差	▲ 300

令和元年度 歳入歳出予算決算見込み 事項別明細書総括表

国民健康保険特別会計

(単位:千円)

歳 入					歳 出				
款	令和元年度 当初予算額	令和元年度 決算見込額	比 較	備 考	款	令和元年度 当初予算額	令和元年度 決算見込額	比 較	備 考
1 国民健康保険税	761,377	729,155	△ 32,222	R2.5.1現在	1 総務費	76,555	74,552	△ 2,003	
2 国庫支出金	11,597	4,000	△ 7,597		2 保険給付費	1,248,204	1,283,209	35,005	
3 道支出金	1,266,546	1,392,845	126,299	H30との比較 普通交付金 41,305千円増 道交付金 40,016千円増 (システム導入費・健診受診勸 奨・適正受診や服薬に関する交 付金の増額)	3 国民健康保険事業費納付金	827,646	827,644	△ 2	
					4 共同事業拠出金	1	1	0	
4 繰入金	172,909	157,318	△ 15,591		5 保健事業費	18,003	19,565	1,562	
5 繰越金	1	77,915	77,914		6 諸支出金	2	14,970	14,968	
6 諸収入	593	2,515	1,922		7 予備費	42,612	0	△ 42,612	
					8 次年度繰越金	0	143,807	143,807	
歳入合計	2,213,023	2,363,748	150,725		歳出合計	2,213,023	2,363,748	150,725	

＜ 収 支 ＞

歳入決算見込額	2,363,748千円
歳出決算見込額	2,363,748千円
歳入歳出差引額	0千円